

< ケンキポーターⅡ販売終了および代替品のご案内 >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、ケンキポーターⅡ（テルモ株式会社）の販売終了に伴い、その代替として栄研化学株式会社の「シードチューブⅡ'栄研'」の取り扱いを開始することと致しましたので下記のとおりご案内申し上げます。なお、代替容器につきましては「有償」でのご提供となります。

誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえ、ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

《実施日》

現行容器の取扱い在庫が無くなり次第

《定価》

シードチューブⅡ'栄研' 330円/本（税抜き）

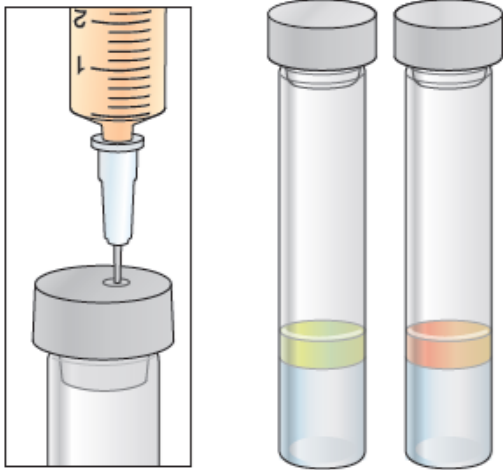
主な検査項目	嫌気性菌培養同定	
容器番号	26	
対象容器	シードチューブⅡ'栄研'	ケンキポーターⅡ
	新	現
		
販売元	栄研化学株式会社	テルモ株式会社
※注意事項	裏面の使用方法をご確認ください。	

以上

《シードチューブの使用法》

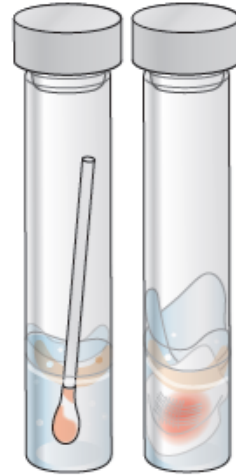
液体検体（穿刺液、消化液等）

- 1 穿刺部（ゴムキャップ上の小円）を消毒用アルコール綿等で消毒します。
- 2 注射針を穿刺部に垂直に穿刺し、液体検体を注入します。
- 3 チューブラベルを貼付し輸送してください。
- 4 検体は速やかに検査してください。
やむを得ず保存する場合は、冷所保存してください。



固形検体（膿、糞便、組織片等）

- 1 ゴムキャップを消毒用アルコール綿等で消毒します。
- 2 ゴムキャップをはずし、固形検体を入れます。
検体は寒天の奥まで挿入してください。
(注) 綿棒は長さ7cmまで入ります。
それ以上のものは、切断してください。
- 3 ゴムキャップを速やかにしっかり閉めます。
- 4 チューブラベルを貼付し輸送してください。
- 5 検体は速やかに検査してください。
やむを得ず保存する場合は、冷所保存してください。



注意事項

- 本品の凍結及び急激な温度変化は避けてください。
- 本品は、検体保存輸送以外の目的には使用しないでください。
- 採取した検体は速やかに本品に挿入してください。
- 液体検体を保存する際の検体量は、容器の8割までとしてください。
- 輸送時はキャップを上にし、立てた状態を保ってください。
- ゴムキャップは、ゆっくり外してください。ゴムキャップに付着した検体が飛散することがあります。